

鶴川図書館を鶴川団地センター商店街の中に存続させることを求める請願

< 請願趣旨 >

図書館は身近にあってこそ、子どもからお年寄りまで多くの市民が利用できるという認識に基づいて、2016年度までの5か年計画で6館から8館への増館が実施されました。しかし、今回公表された「町田市5ヶ年計画17-21」並びに「公共施設再編計画(案)」の図書館の項には、複数の図書館が重複して配置されている町田駅周辺と鶴川駅周辺で、集約の検討が挙げられています。

鶴川図書館は、鶴川団地センター商店街の中にあります。町田市都市計画マスタープランでは、鶴川駅周辺再整備基本方針案には鶴川団地と周辺地区再生方針が挙げられ、そのなかで多世代と一緒に住める街づくりの3本の柱に、①安心して子育てができる ②鶴川団地と周辺地区全体での魅力づくり ③高齢者が楽しく暮らせる が掲げられています。さらに、鶴川団地の再生事業は、上記「5か年計画17-21」の重点事業の「団地再生の推進」プロジェクトの対象にもなっています。

鶴川図書館は郵便局と共に鶴川団地センター商店街の中であって、お年寄りも歩いて行くことができ、商店街に囲まれた「太陽の広場」で小さい子どもも安心して遊ぶこともできるというとてもよい環境にあります。図書館を含む商店街は、すでにこのままで多機能多目的の施設になっています。実質無料の駐車場も利用できるこのような図書館は、上記の街づくりの3本柱になくてはならないものです。

商店街の建物は3年後に建て替えを計画しており、私たちはその中に文化の拠点として鶴川図書館を入れる要望を、UR都市機構を通して市に提出しています。要望には、貸し出しだけでなく、滞在型の図書館を目指して、サロンのようなスペースの確保も含めています。団地建て替えという絶好の機会をとらえて、ぜひ住民の切なる声に耳を傾け、鶴川図書館を存続させることで団地と商店街をさらに元気にするために、次の項目を実施して下さるようお願いします。

< 請願項目 >

1. 鶴川図書館を鶴川団地センター商店街の中に存続させてください。
2. 鶴川団地センター街の建て替えの計画に図書館をより良いかたちで入れてください。

町田市議会議長 吉田つとむ様

氏名	住所 (都道府県名からお書きください)	押印(代筆の場合)

請願者

鶴川1丁目若草会会長	畠中 茂	鶴川2丁目商店会会長	金沢 仁弘
鶴川2丁目町会会長	竹本 成豊	鶴川団地センター名店会会長	佐藤 郁夫
鶴川団地2丁目自治会会長	北川 もと	鶴川団地中央商店会会長	石井 有三
鶴川3丁目町内会会長	浅沼 秀作	鶴川平和台自治会会長	滝口 英荘
鶴川4丁目富士見会会長	福岡 正道	広袴町内会会長	本郷 和郎
鶴川4丁目1-7会会長	森 智子	公社真光寺住宅自治会会長	庄司 元
鶴川5丁目町内会会長	内藤 恵	真光寺三丁目町内会会長	島田 英雄
鶴川団地5丁目自治会会長	佐久間弘雄	大蔵町内会会長	多賀 吉次郎
鶴川団地6丁目自治会会長	廣田 千秋	柿の木文庫代表(大蔵町)	志村 妙子

●連絡先・署名簿送付先 公団住宅鶴川団地自治会事務局 富岡秀行

〒195-0061 東京都町田市鶴川6-7-4-107 Tel.042-735-5156

●9月4日(月)正午までに上記富岡まで手渡し(センター名店会内丸石インテア)、または送付願います。